

平成30年度 内海中学校学校評価アンケート（保護者用）集約

○全てのご意見を載せていますが、長文は一部要約していますので、ご了解ください。

【1-A】母親22名、無記入0名

・HPがその日その日に更新されていてとてもよいです。

⇒ ご支持ありがとうございます。内容については、幅広い読み手に誤解を与えないよう改善を図って参ります。

・自分が明日、何の授業を受けるのか、メモを執らずに友人に聞いているやる気に疑問のある生徒が少なからずいる。時間割を自分で書くことを強化した方がよい。

⇒ 準備と心構えという点でも、時間割の把握は大切です。翌日の学習内容について、帰りのSTでの確認の仕方を統一し、「主体的な学び」をより意識できるよう努めていきます。

・3校合唱コンクールの取組はよかったと思う。体育祭も3校（あるいは南知多の中学校全部）でやったら、もっと盛り上がり、他校の生徒と交流もできてよいと思う。

⇒ 離島が学校事情から参加を見送ったため、3校の校長会主催で、町教委の後援を得て、準備や生徒輸送にもご配慮いただきました。今年度の反省を踏まえ、次年度再考して参ります。体育祭については、運動部活の体育大会がありますので、部活動も含めて体育的行事の連携・交流が図れればと考えています。

・学校給食のメニューを改善してほしい。

⇒ 定期的に給食主任者会を開催し、栄養教諭も一緒に献立や衛生管理面で協議しています。施設や給食費、食育等様々な面で検討を重ね実施しています。具体的なご要望については、個々にお伺いしますので、適宜ご相談ください。（町学校給食センターについては、新設の計画が進んでいます）

【2-A】父親4名、母親30名、その他の家族1名、無記入2名

・このアンケート記入に当たって、回答の選択肢に「どちらでもない」とか「分からない」がないので回答に困ります。学校がどういう取組をしているのか具体的によく理解していない項目（体罰防止や児童虐待防止等）もあります。ご一考ください。

⇒ ご心労を与えてしまったこととお詫びいたします。4段階評価については、町内で統一されていますので、ご理解をお願いいたします。「分からない」については、未記入でかまいませんので、質問用紙に明示したいと思います。ご不明の点がないように、学校教育の発信に努めて参ります。

・いろいろな場面で先生方が一生懸命に指導してくださっていることに感謝しています。昨年度に比べて、先生方の教育・生徒指導に対する熱量を感じられる機会が増えて嬉しく思います。

⇒ 元気付けられるご意見ありがとうございます。より身近に感じていただけるよう学校教育の充実と発信に努めて参ります。

・女子のタイツ着用について、プロセスを踏んで許可という流れになったことは、嬉しく思います。プロセスを踏み、合理的な理由があればルールは変更できるという経験が、今後の生徒達の力になればと思います。

⇒ 教育目標でもある「主体的に」を実感できる場面づくりに、今後も努めて参ります。

・台風に伴う停電の際、携帯の電波も届かなくなり、学校からのメールが受け取れなくなりました。メール配信は、便利さの半面、こういった事態も想定されます。今後どう対応していくのか、き

ちんとPTAで話し合っていたいただきたいと思います。

- ⇒ 長時間停電への備えは、防災対策が不十分であったことを痛感させられました。携帯会社の通信施設非常用バッテリーが上がってしまうほどの長時間停電は、近年初めてのことと思います。学校危機管理マニュアルへの追加を含め、PTAでご意見をいただきながら整備していきます。
- ・おたよりやホームページで情報発信がタイムリーに行われていることは素晴らしいと思います。が、情報の流れが、学校→保護者の一方通行になっているような気がします。学校に対する疑問や意見があっても伝えない保護者が多いと感じます。小さな問題でも、その都度身構えることなく聞けるような関係を日ごろから築くことは、何か問題が起こったときに迅速に対応できることにつながると思うので、学校と保護者が双方向で繋がれる施策をご検討いただけたらと思います。
- ⇒ 建設的なご意見をありがとうございます。次々に起こる教育課題に対処するため、学校と家庭及び家庭間の連携強化は、欠かせないものです。学校・家庭双方向の継続的な体制を築くためにも、PTA委員会の協議題とさせていただきます。
- ・「分断」が世界的に問題になり、共働きの家庭が増え保護者の方々が忙しくなっていくなかでも、子どもたちが安心して学び育つ場を確保するために学校と保護者、保護者間のコミュニケーションや対話の機会を学校の活動の中でつくっていただきたい。それが難しいのであれば、このアンケートのように保護者が質問したり、意見を書いたりできる取組を学期ごとに実施していただけないでしょうか。例えば、個人懇談会の前に相談したいことや質問・疑問を記入できる用紙を配付するとかはどうでしょうか。話したいことを事前に伝えることで、懇談も充実するし、保護者も思いを整理できるし、その思いを吐き出すことで学校に対するもやもやがすっきりすると思います。
- ⇒ 貴重なご意見をありがとうございます。懇談会の希望調査で質疑を記入できる用紙をお配りすることは、次年度から対応がとれます。その他については、家庭教育教室も含め、PTA活動として反映できるよう検討を進めていきたいと思っています。
- ・学力向上に向けて、学校が具体的にどのような指導をしているのかよく分かりません。が、具体的な勉強方法となぜそれをしなければいけないかのモチベーションを与えれば、子どもたちは勝手に勉強をし始めるというのが私の考えです。
- ⇒ 学力観も社会の変容と共に変わってきており、速やかに分かりやすくお伝えすることが課題となっています。「主体的な学び」に繋がる環境づくりを、学校・家庭で築くことに力を注いでいきたいと考えています。
- ・子どもたちに国語力を高めてほしいと希望します。語彙力・読む力・話す力・書く力・聞く力は、社会人として必須の力で、学力の土台となるものなので、ぜひ力を入れて指導をお願いします。また、学校で新聞を使った課題を出していただけると嬉しいです。個人的には、「記事を一つ親の前で音読する」といった課題を出していただけると、時事問題について子どもと話す機会もできるし、ちゃんと漢字を読めているか確認できるし、知らない言葉を一緒に調べてコミュニケーション深めたりできるので嬉しいです。
- ⇒ 貴重なご意見をありがとうございます。ご指摘いただいたことに関連し、昨年度から「言葉を大切に」を学校教育目標に掲げ、コミュニケーションを含めて人生を豊かに生きる力の育成に努めています。新聞については、購読していないご家庭もありますので、校内掲示したり、必要に応じて学校で資料化して、教材としています。情報源がネットに偏り、多面的多角的な見方がしにくくなる社会にあって、新聞や図書などの活字の情報も大切にしていきたいと考えています。

- ・ **3校合同の合唱祭**の試みはとてもよかったと思います。校内のコンクールと違って、同じ「学年」で競い合えるのは、わくわくする経験だったと思います。また、他の中学校の子どもたちの様子や会場の様子を見て、早く一緒に学ばせてあげたいと思いました。このような交流を今後もぜひ続けてほしいですし、教育委員会には、**統合**に向けての動き（まずは保護者へのアンケート）を早く実施してほしいと要望します。
- ⇒ 「**学校統合**」については、一町立学校の立場で私見を申し上げることはできませんが、**保護者・住民の皆様の声に応じる地域の将来を見通した教育施策**となります。学校では、子どもたちにとって、**本校ができる最高の教育活動は何かを常に模索していきたい**と思います。
- ・ **いじめ**について、PTA総会の資料に詳しく資料を載せていただけてよかったです。ただ、総会当日、校長先生のお話を伺えなかったのが残念でした。全保護者に学校のことについてお話しいただける唯一の機会である総会で、教育方針やいじめ、部活動、新指導要領への対応、保護者と学校との関係など、**学校の大きな方針を校長先生の言葉で伺いたかった**と思います。来年度はぜひ、お願いします。
- ⇒ **ご指摘恐縮**に思います。学校の教育目標から担任紹介まで、お伝えしたい内容が多岐に渡り、**学年懇談会時間確保を優先した点で、ご要望に応えられなかったこと**をお詫びいたします。学校評価アンケートでも、**いじめ・不登校への対応について情報発信が不十分との評価**を受けていますので、**機会をとらえ、現状と取組の発信を心掛けて参ります**。
- ・ **学校保健委員会**に2回参加しましたが、大変興味深かったです。内海小ではPTAが保護者に呼びかけ、10人くらい参加しています。中学校でも、PTAの協力を得てもう少し保護者の参加を呼びかけた方がよいと思います。会に参加し、子どもたちの課題を保護者にも共有してほしいです。負担を減らすばかりでなく、必要なところは協力を求めてもよいと思います。
- ⇒ **PTA委員会でも話題にし、ご案内の仕方を工夫させていただきます**。
- ・ PTAの**家庭教育教室**が、近年、カルチャースクール的な企画一辺倒になっているのが残念です。中学生の親の一般的な悩みに答えていただけるような勉強の場もつくってほしいです。（町内の学校合同企画でもよい）また、親同士の交流の場もつくってほしいです。PTA役員さんが校外の研修会で行っているような活動が、校内のPTA活動でもあるとよいと思います。自殺防止のリーフレットに「**信頼できる大人に繋げる**」とあるのですが、万が一自分がその大人に選ばれてしまったらどうしたらよいのか、ということも教えてほしいです。また、スクールカウンセラーの先生の保護者向けの講演会も希望します。内中生を第三者の目でよく見ていただいているので、彼らの抱えている問題や保護者の接し方について教えていただきたいと思います。
- ⇒ **スクールカウンセラーは、他校兼務で勤務日が限られますが、調整がつけば、数年に一度は保護者や教員に講話の機会を設けたいと考えています**。スクールカウンセラーの臨床心理やスクールソーシャルワーカーの社会福祉に関する識見を学校教育に積極的に取り入れていきますので、ご理解をよろしくお願いいたします。
- ・ 子どもたちが**演劇**に取り組む機会があるとよい。小学校で毎年学芸会をやってきて、中学校で演じる機会がないのは残念に思います。有志でも、朗読劇でもよいので、自分とは違うものになりきれぬ機会があればと思います。
- ⇒ **学習が多岐に渡り、すべてを網羅することは困難ですが、貴重なご意見として承り、国語科等の教科学習の中で、充実を図っていきたくて考えています**。潮祭有志発表については、近年体育科のダンス発表に時間を割いてきましたので、**次年度は生徒の意見を踏まえながら、再考**したいと

考えています。

- ・バスケット部の「強制ハイタッチ」はチームの雰囲気をもよほすのによい方法と思った。彼女たちは、今までチームの空気をよくする方法が分からなかったただだったのかも納得しました。今後とも多方面からご指導をお願いします。
- ⇒ 励ましのご意見ありがとうございます。自主的な活動である部活動の中で、いかに生徒のやる気やスキルを高めるかが、各部共通の課題です。時には踏み込んだ指導も必要な時もありますが、生徒の伸びようとする芽を大切にす支援を心掛けていきます。
- ・生徒会選挙で得票数が明らかにされないのはなぜか？
- ⇒ 教育的配慮から得票数は明示しませんが、各学級の代表生徒による選挙管理委員会により適正な選挙がなされていますので、ご理解をお願いします。
- ・学級担任の持ち上がりは1クラスで学級が変わらない中、ずっと同じ担任はいかがと思う。少人数だからこそ、先生が変わる楽しみがあってもよい。
- ⇒ ご指摘の内容も鑑み、担任は持ち上りを原則とはしておらず、学校組織や教科指導を考え、3年間の担任を見通した複数担任制で配当をしています。ただ、年度をまたいだ指導の必要性や年度末の人事異動で、例外的な対応をとる場合もあります。その年度の人員で、最良最大の教育効果が出るよう、学校組織を編成していますので、ご理解をお願いいたします。
- ・学習に対して一定のレベルに達していない生徒に対して、補講をするべきだと思いますが、先生の負担が大きくてなかなかできないと聞きました。学校によっては、そういったフォローがしっかりしているところもあり、親としては不満です。
- ⇒ 原則全員部活加入で、教職員も全員顧問を請け負っている体制をとっています。3年生については、学力補充については、授業内で少人数や習熟度別学習を個別のニーズにできるだけ対応しようとしています。学校体制で補講を行うことは、教育活動全体への影響や教職員の勤務管理上問題が生じますので、長期休業期間の補充学習の機会や個別に対応を検討しますので、ご相談ください。
- ・いじめがあったときの親とのやりとりで、先生によって守秘義務の線引きが違うように感じます。難しいとは思いますが、本人はデリケートですので、再度確認をしていただきたいです。
- ⇒ 守秘義務である以上、個人名を挙げての例示は不適切です。目の前の生徒の抱える問題を改善したい気持ちには変わりありませんが、不適切な情報提供のないよう校内でも確認して参ります。
- ・校門から自由に入出りできる分、不審者侵入を考えると不安も多い。
- ⇒ 校内に刺股やヘルメットを見えるように並べ、来校者だけでなく、生徒や教職員への危機管理の意識の維持につなげています。配送業務や高校の渉外もあり、日常から多数の方が出入りしている状況で、町内中学校は門を施錠していません。貴重なご意見として、引き続き不審者対応器具の購入など危機管理と啓発の充実を図っていきます。
- ・地震で裏山に避難する場合、落下物などがあると思うので、ヘルメットなど、身を守るものを身につけて避難させてほしい。
- ⇒ 避難路に落石や倒木の危険性がある場合は、避難場所を変更することも想定しています。生徒全員分のヘルメットの購入、保管、装着の時間ロスが課題となりますので、諸課題を総合的に判断し、必要な場合は、PTA委員会で協議し改善を図っていきます。
- ・終業式の日午後からの部活ですが、一度家に帰ってからの部活への参加（自転車通学生など家

が遠方の生徒) はとても大変なので、弁当もちにしてほしい。1日に2往復し部活をやるのは体力的に大変なので、検討をお願いします。また、なぜ、帰宅させるのか理由があれば知りたいです。

⇒ まず、通知表を自宅に届けることが帰宅の主旨で、夏場はお弁当の持参や炎天下での練習が不適という理由が加わります。遠方からの通学者の場合は、保護者の承諾があれば、食後図書館等で待機させることが可能ですので、学級担任もしくは部活動顧問にご相談ください。

・アンケートだけでは、いじめの有無を発見することはできないのではないかと?

⇒ 「無記名の定期的なアンケート」が、いじめ発見に有効なことは、文科省調査で明らかとなり、全校に推奨され、本校も継続しています。詳細な状況把握は、同アンケートだけでは無理ですので、必要に応じ二次アンケートや教育相談で個別に対応しています。状況把握後は、週に1回行っている生徒指導部会(いじめ対策部会)で情報共有され、教職員全体で見守る体制をとっています。いじめ発見のきっかけは、担任の観察や生徒自身からの相談が、アンケートを上回っていますので、補完する手立てとして充実を図っていきたいと思います。

・だめなことはだめとしっかり叱ってくれる厳しい指導がなさ過ぎる。

⇒ 以前に比べ、声を荒げた教員の指導は、ほとんどなくなりました。これは、こうした指導が、当事者だけでなく、周囲の生徒の「心の傷」となったり、将来のパワハラ行為に繋がったりしていたことの指摘を踏まえ、生徒理解を優先し、善悪や是非を生徒自身に悟らせることで「だめなことは、だめ」と気づかせるコーチングに手法を変えているためです。近年、多くの中学校が生徒指導面で落ち着いているのは、こうした指導が各校で浸透している成果と考えられていますので、ご理解をお願いいたします。学習規律や生活規律の確立は、教育効果や学校生活を安心して過ごすために最重要事項と考えています。

・HP記載の基準が分からない。何のために記載しているのか疑問。HPに個人名記載はやめてほしい。主観的な内容はどうかと思う。

⇒ 掲載基準は、一日を振り返り、広く生徒・保護者・地域の皆様に紹介したい内容について、楽しみにご覧いただけるものとなるよう努めています。開かれた学校となるように、こまめな更新に努め、期待を込めた文体も中にはありましたが、ご指摘のような主観的な表現は控えていきます。個人名記載については、必要最低限と配慮していますが、さらに留意いたします。ご指摘ありがとうございました。

・潮祭は生徒全員が楽しんでいるとは思えない。

⇒ 潮祭生徒アンケートからは、多くの生徒が「生徒会最大の行事」として、達成感・充実感を味わっていることが伺えます。一部、ご指摘の様子が見られたことは大変残念ですが、次年度も生徒一人一人が輝く祭典を生徒・教職員が手を携えて企画していきますので、ご理解とご協力をよろしくをお願いいたします。

【3-A】母親名31名、未記入1名

・授業日数が足りないと耳にすることがあります。新たに合同合唱コンクールが開催され、また代休が増えますが、その為に急ぎ足の授業にならないか心配です。代休にならないような授業方法を検討していただきたいです。

⇒ 授業日数は、祝日の関係もあり毎年多少増減いたします。授業時間数については、標準時間数を確保していますが、ご心配をおかけしないよう努めて参ります。土曜日開催とすることで、スク

ールバスによる生徒の輸送手段の確保、会場や保護者の参観に配慮していました。各校で集約した反省を踏まえ、調整をしていきます。学校行事全体を見て、授業の充実のために必要な時間数確保に努めていきますので、ご理解をお願いいたします。

・行事が多すぎて**授業時間**が足りているのか気になります。体育祭や合唱をどうして2回やるのか疑問です。

⇒ 体育祭については、校内と区民で目的が異なり、地域・社会貢献や郷土愛の育成というねらいが、後者に追加されます。合唱については、学校規模が3校で同規模となったことから、町教委の後援を得て、試行的に企画実施しました。賛否両論のご意見をいただいておりますので、次年度に向けて、**授業時間数確保の課題を解決できるよう努めて参ります。**

・**修学旅行のホームページの更新**が遅いように感じた。親としては子どもの様子をその日に知りたい。他の学校ではその日のうちに写真がアップされている。

⇒ 林間学校も同様で今年度までは、学校からの定時のメールによるご連絡に留めています。現地では引率者の役割として、生徒の安全安心、緊急事態の対応を最優先に体制をとっていますので、ご理解をお願いいたします。「お土産話」として、生徒自身の言葉で、旅行の様子を語る場をご家庭で大切にしていきたいという願いもありますが、**次年度以降、検討させていただきます。**

・**朝部**は他の学校では廃止されているが、内海中はどうなるのか？

⇒ 県教委の部活動指導ガイドライン及び、町教委の示す方針に従って、生徒の部活動のニーズを損なわない形で見直していきます。当面は、現状維持ですが、平日は一日の練習時間を、2時間を目安とする点を踏まえ、**午後の活動時間が長い夏季について、生徒・保護者の理解を得ながら、見直す可能性があります。**

・**体育祭**が少し寂しく思える。町内の学校で合同にするとか、内海・豊浜・師崎で競うとかしてはどうか？

⇒ 学校祭の実施時期が各校で異なり、実情も大きく異なります。また、授業時間数確保や生徒の輸送を考えると、現段階での合同は困難な状況です。当面は、部活動運動部の**町体育大会や交流の充実、区民体育祭との連携**で、小規模化によるデメリットを補う方針で進めています。

・**体罰**について再考いただきたい。

⇒ 体罰については、生徒の人権や人格を無視する学校教育法で禁じられた不適切な指導方法です。大人社会のパワハラにつながる暴言も含め、今後も体罰に依らない適切な指導に努めていくことを**全職員の共通理解**としています。体罰に類する情報がありましたら、**直接管理職にご相談**をお願いいたします。